

**COMSOL Days技術セミナー第11回のご案内**  
**バージョン5.3リリースハイライト・光学分野の解析事例ご紹介**

～講師：米国・COMSOL, Inc. 主席エンジニア 水山洋右氏～

COMSOL Multiphysics®は、無制限な連成を可能とする有限要素法シミュレーション/モデリングソフトです。標準の各物理モード、偏微分方程式モード、オプションの専門分野モジュール（電磁気学・RF・フォトニクス・構造力学・伝熱・MEMS・音響・化学反応工学・腐食・疲労解析・地質環境等）の組み合わせで、科学全般の様々な現象の解析用として研究/開発/設計/教育等に全世界で採用されています。

本セミナーでは、最新版COMSOL Multiphysics®の新機能の解説、および光学分野の機能解説と解析事例をご紹介します。

**講師：水山 洋右氏**

米国・COMSOL, Inc. 主席エンジニア

日時：2017年8月2日(水) 13:30-16:30 (受付は13:15から)

会場：アーバンネット神田カンファレンス 3A号室

住所：〒101-0047 東京都千代田区内神田3-6-2 アーバンネット神田ビル

電話：03-3526-6800

※駐車場のご用意がございません。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

タイムテーブル：（※講義内容は都合により変更となる場合があります）

13:15-13:30 受付

13:30-14:50 COMSOL Multiphysics®バージョン5.3リリースハイライト

14:50-15:00 休憩

15:00-16:20 光学系モジュールの機能解説と事例ご紹介

16:20-16:30 質疑応答及びフリーディスカッション

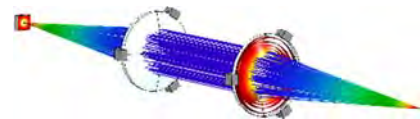
定員：30名（定員に達した際には締切となります。）

参加費：無料

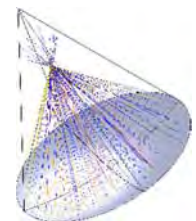
【お問合せ：お申込み先】

計測エンジニアリングシステム株式会社 マーケティング部

Tel: 03-5282-7040・Fax: 03-5282-0808・E-mail: training-sp@kesco.co.jp

**申し込みページ:****[http://www.kesco.co.jp/comsol\\_170802.html](http://www.kesco.co.jp/comsol_170802.html)****熱レンズ**

大電力産業用ファイバレーザ・システムのモデルです。ユーザーはレンズ内で発生する熱を解析することで、熱によるレンズの変形や、レンズ材料の物性値である屈折率が温度変化の影響を受けた時の光線の軌跡を得られます。

**太陽熱集光器**

パラボラ形太陽熱集光器は太陽からの放射を集めて電力を発生させます。シミュレーションの結果は、反射鏡で反射して集熱部に集束する光線軌跡をトレースします。

◆◆◆COMSOL Days 技術セミナー第11回 (8月2日・東京会場) 参加申込書 ◆◆◆

会社名			
住所			
TEL		FAX	
氏名		E-mail	
所属 役職			

**Faxでのお申し込み: 03-5282-0808 計測エンジニアリングシステム マーケティング部 宛て**